

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	西大井えほん保育園
所在地	品川区西大井6-7-1

1 活動のテーマ

絵本活動

＜テーマの設定理由＞

園児一人ひとりの誕生日の日に、その子が大好きな絵本を選び、読みあって、クラスみんなでそのストーリーで遊ぶ活動の中で、自分を大切に思う人がいること、誰かのために自分が何かを提案することなどの体験を通して、自尊・自立・協調・創造の心の育みにつながる。

2 活動スケジュール

各クラス全員の誕生日の日

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

※活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具

園児80名、80通りの遊びが生まれる。

例：「おなら」ホール：段ボールで作られた大きな口に自分たちが食べ物になって入り食堂のマットや胃の跳び箱、腸のトンネル、そしてお尻のフラフープから出るという運動遊びに繋げた。

例：車の絵本が大好きな0歳児：幼児がクラスが段ボールで車を作り、そこに乗せて幼児クラスが押してくれたり、おめでとうの歌をうたったりした。

例：「さんぽのしるし」散歩に出かけてしるしを探して図にした。そこから園内を歩いて自分たちの印の図鑑を作った。

4 探究活動の実践

＜活動の内容＞

誕生日が選んだ絵本のストーリーを題材に「遊び」を考えた。幼児クラスになると遊び方や役割なども積極的に考え、保育者のアドバイスにより、さらに工夫がなされ・発想も豊かに、発見や探索、創作につながった。また、その様子はドキュメンテーションで公開し、保護者を含む園全体で喜び合う日となった。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

※活動の様子が分かる写真を2枚以上を貼付してください。
(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

誕生児も保護者もこの日を楽しみにして、自宅での誕生日祝いのお出かけを別日にするなど大切な一日となった。相手を喜ばせて自分も喜ぶ、喜び合う大切さを感じた。私たちも同様に喜んでもらおうと準備や発想を豊かにすることができた。園全体が喜びの一日になることが自分たちの向上心へともつながったと思う。